

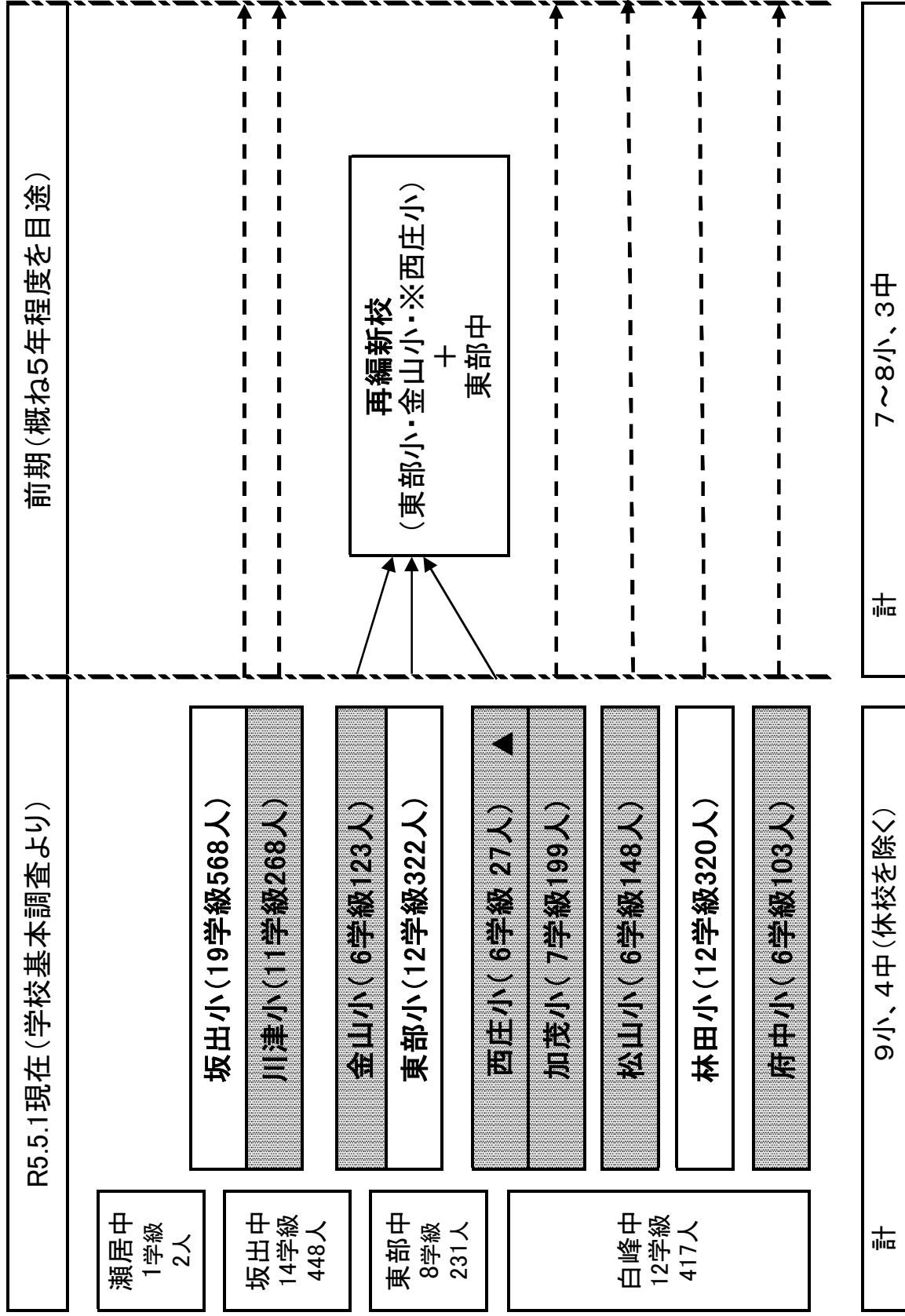
# 学校再編整備について

～前期(概ね5年程度)～

令和6年2月  
坂出市教育委員会



# 坂出市学校再編整備検討委員会の答申（R4.10.19）における学校再編のイメージ



※網掛けの小学校は11学級以下、▲印は100人以下

※瀬居中は令和5年度末に廃校予定

※西庄小は前期または後期のどちらか、地域の意見を尊重し検討

## 学校再編整備検討委員会の主な流れ(答申書提出まで)

### ■令和3年度

月日	事 項・内 容	備 考
7月29日	<b>坂出市学校再編整備検討委員会を設置し、第1回会議開催</b>	教育長より諮問
	・学校規模の最適化に関する考え方 ・児童生徒数の推移	
9月14日	<b>第2回学校再編整備検討委員会を開催</b>	
	・児童数の将来予測 ・小規模校のメリット、デメリット ・教職員用アンケート	
10月28日	<b>第3回学校再編整備検討委員会を開催</b>	
	・教職員用アンケート結果 ・市内各校区の通学距離 ・小中一貫教育校	
11月24日	<b>第4回学校再編整備検討委員会を開催</b>	
	・前回の計画と児童・生徒数による再編案 ・保護者・生徒用アンケート ・学校施設長寿命化の費用(概算)	
12月22日	<b>第5回学校再編整備検討委員会を開催</b>	
	・小中一貫・義務教育学校の整備費用(試算) ・保護者・生徒用アンケート結果 ・学校再編整備の考え方(会長素案)	
3月28日	<b>第6回学校再編整備検討委員会を開催</b>	
	・学校再編整備計画の中間とりまとめ案 ・学校再編整備後の跡地利用 ・公共施設の整備運営手法	

### ■令和4年度

月日	事 項・内 容	備 考
4月27日	<b>第7回学校再編整備検討委員会を開催</b>	
	・学校再編整備計画の中間とりまとめ ・「新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方(最終報告)」(文科省)	
6月	<b>パブリックコメント(市民意見の公募)の実施</b>	
	・6月中の1ヶ月間の実施で、66件の意見提出あり	
7月22日	<b>第8回学校再編整備検討委員会を開催</b>	
	・東かがわ市立白鳥小中学校現地視察(R4.7.4視察) ・パブリックコメントの実施結果の報告 ・答申案(会長素案)	
9月22日	<b>第9回学校再編整備検討委員会を開催</b>	
	・答申案 ・答申日程	
10月19日	<b>学校再編整備検討委員会から答申書の提出</b>	市長や議会等報告

## 答申以降における学校再編整備の取組状況

### ■令和4年度

月日	事 項	備 考
10月19日	学校再編整備検討委員会から答申書の提出	
1月23日	学校再編整備庁内推進委員会を設置し、第1回学校再編整備庁内推進幹事会開催	

### ■令和5年度

月日	事 項	備 考
5月16日	人事異動による委員交代のため、第1回幹事会を再度開催	
5月23日	・第1回学校再編整備庁内推進委員会を開催	
6月8日	・第2回学校再編整備庁内推進委員会幹事会を開催	
6月12日	・第2回学校再編整備庁内推進委員会を開催	
6月23日	東部地区自治会(各種団体の長)に説明	東部集会所
6月28日	・第3回学校再編整備庁内推進委員会幹事会を開催	
6月30日	・第3回学校再編整備庁内推進委員会を開催	
7月17日	金山地区自治会(各種団体の長)に説明	金山集会所
8月22日	金山小学校の保護者等に説明	市役所
8月24日	西庄地区自治会(各種団体の長)、西庄小学校の保護者等に説明	西庄公民館
8月28日	東部小学校の保護者等に説明	市役所
9月1日	・第4回学校再編整備庁内推進委員会幹事会を開催	
9月5日	・第4回学校再編整備庁内推進委員会を開催	
9月24日	東部地区自治会(各種団体の長)に説明	東部集会所
10月27日	・第5回学校再編整備庁内推進委員会幹事会を開催	
11月2日	・第5回学校再編整備庁内推進委員会を開催	
12月18日	・第6回学校再編整備庁内推進委員会幹事会を開催	
12月19日	・第6回学校再編整備庁内推進委員会を開催	
1月5日	・第7回学校再編整備庁内推進委員会幹事会を開催	
1月10日	・第7回学校再編整備庁内推進委員会を開催	
	<b>議会への報告</b>	
	↓	
	<b>地元説明会の開催</b>	
	↓	
	<b>再編整備実施計画の策定</b>	
	↓	
	<b>基本計画の作成へ</b>	

## 坂出市の考え方について

坂出市学校再編整備検討委員会の答申（令和4年10月）で示された学校再編整備の具体的方策の前期計画（概ね5年程度）について、説明会やホームページを通して再編対象地区の方々の様々な意見も伺い、東部小学校、金山小学校、西庄小学校および東部中学校4校の再編整備の考え方について、次のとおりまとめました。

### 1. 学校再編でめざす教育について

#### (1) 本市がめざすこれからの教育

##### ～新たな価値を創造し、ともに確かな未来を切り拓く人づくり～

近年では、人工知能(AI)や情報通信技術(ICT)といった技術が高度に発展し、それらがあらゆる産業や社会生活に取り入れられた Society5.0 とされる超スマート社会の到来により、社会のあり方が大きく変化しつつあります。そうした時代を生き抜く子どもたちには、多様な他者と協働し、豊かな創造性を備え、常に新たな価値を追求していく持続可能な社会の創り手となることが求められています。

そのためには、誰一人取り残すことのない「個別最適な学び」を保証し、すべての子どもたちに、互いを尊重し対話を通してよりよいものを創造していこうとする「協働的な学び」に向かう力を育むとともに、ふるさと坂出で生まれ育ったことに愛着と誇りをもち、自分の良さや可能性を見出し、自立と夢の実現にチャレンジし続ける人づくりをめざします。

#### (2) 義務教育9年間を見通した教育(小中一貫教育)

##### ～「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現～

本市がめざす学校教育のためには、多様な人との交流や関わりを深め、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に進めていくとともに、義務教育9年間の学習指導や生徒指導の全体像を把握し、小・中学校が協力・連携して取り組むことが重要です。

そのために、小中一貫教育を導入し、①義務教育9年間を見通した学校教育目標やめざす児童生徒像を設定・共有し、②系統性・連続性を強化した教育課程を編成・実施することを通して、③児童生徒の様々な背景や課題に対応し、教育の質を高めていきたいと考えます。

##### <小中一貫教育が求められる背景>

- ・ 「令和の日本型学校教育」の実現
- ・ 児童生徒の様々な成長の段差への適切な対応
- ・ 社会性育成機能の強化
- ・ 学校課題の多様化・複雑化への対応

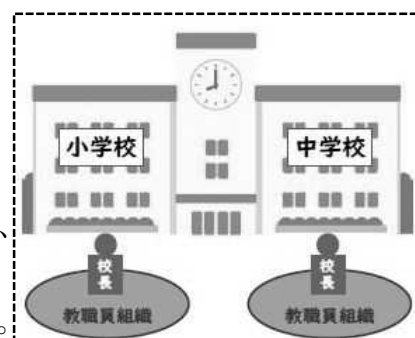
<期待できる効果>

- ・ 系統性と連続性を重視した柔軟なカリキュラムで教育の質が高まる。
- ・ 教職員同士での児童生徒の情報を共有した、継続的な指導・支援ができる。
- ・ 成長の段差や小中ギャップの緩和が可能となる。
- ・ 人間関係が広がり様々な異学年交流が可能となり、社会性や自己有用感が育まれる。
- ・ 教師の専門性を生かすとともに、小中教職員間の協働意識が高まる。

### (3)再編新校での小中一貫教育・・・「小中一貫型小・中学校」

再編新校では、専門知識や経験が豊富な校長を小学校と中学校に配置し、2人の校長のリーダーシップと連携による「小中一貫型小・中学校」を設置し、計画的・段階的に小中一貫教育による学校づくりを進めていきます。

学校施設については、教職員や児童生徒が交流・連携し、小中一貫教育の効果を最大限に発揮できるように同じ敷地内に小・中学校の校舎を一体化した「一体型校舎」とします。



「小中一貫型小・中学校」のイメージ

## 2. 再編に向けての基本的な考え方

### (1)再編整備に対する基本的な考え方

- ①東部小学校、金山小学校、西庄小学校および東部中学校の4校で小中一貫校の再編を行います。
- ②再編対象校となった学校は閉校し、新たな再編校(再編新校)を設置します。
- ③再編新校は同じ敷地内に小中一貫型小・中学校を設置し、小中一貫教育を導入します。
- ④再編新校は新たな校名とし、校章や校歌等も一新し、新校舎を建設します。
- ⑤再編新校の建設地は、人口密度および校地面積等から現東部小学校の敷地とします。
- ⑥坂出市学校再編整備実施計画を策定後、令和6年度に再編新校(前期)建設基本計画を策定し、その計画を受けて設計・建設スケジュールおよび事業手法、業者選定方式を決定し、令和11年4月の開校をめざします。
- ⑦開校までのスケジュールのうち、建設工事に2年程度を要することが考えられます。工事期間中、現東部小学校の児童は、仮設校舎を建てることも検討します。
- ⑧校区審議会の答申を尊重しますが、再編の対象校は、小中ともに再編新校を校区とする見直しを諮問します。
- ⑨仲よし教室は、安全管理の面から校舎内または敷地内等に開設することとします。
- ⑩再編新校開校時の学習や対人関係に対する不安を低減するため、事前に再編対象校同士が交流する機会を設けることとします。
- ⑪再編に伴う諸課題に対応するため、市教育委員会、学校、保護者、地域住民からなる「再編準備委員会(仮称)」を設置します。

## (2)計画推進にかかる建設期間中の配慮

校舎建設に関しては、児童の安全や学習への影響に配慮し、可能な限り支障が生じないように努めてまいります。一時的な移転が生じる場合には、保護者等と協議の上、進めることとします。

### 3. 再編新校を現東部小学校の敷地に建設する理由

- ①新たな学校用地を確保するとすれば、用地の買収交渉や用地の造成等に相当な期間が必要となり、再編新校の開校に遅れが生じる懸念があることから、既存の学校用地に再編新校を設置することが現実的な選択と考えています。
- ②再編対象校である4校について、まず敷地の面積を比較すると、1番広いのは東部中学校、続いて東部小学校であります。東部中学校は外周道路の道路幅が狭いことから、新規に建物建設を行う際は、外周道路の幅員を確保する目的で、セットバック<sup>1</sup>が必要となります。このことから、東部小学校が敷地面積を1番広く使えることとなります。
- ③東部小学校は、駅および中心市街地からも近く、再編対象地区の児童・生徒の多くが周辺に居住しています。
- ④敷地は、2車線の道路と接しているため、車やバスの送迎について、他の再編対象校より、工夫をすれば交通に関する問題は軽減できると考えています。

以上より、再編対象の4地区の中では、東部小学校の敷地が再編新校の設置場所として適地と判断します。

---

<sup>1</sup> セットバックとは、建物を前面道路から後退（セットバック）して建設すること。2項道路（建築基準法第42条第2項の規定により道路であるものとみなされた幅4m未満の道のこと）に面する土地では、一定の部分には建物を建築することができない。



## 1. 再編整備対象校の児童生徒数・学級数

### (1) 小学校

10年間の児童数・学級数の推移（毎年度5月1日時点）

校名	区分	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
東部小学校	児童数	455	452	438	405	391	382	362	347	328	322
	学級数	16	16	16	14	14	15	14	13	12	12
金山小学校	児童数	201	192	175	183	175	170	156	147	142	123
	学級数	8	7	7	8	7	7	6	6	6	6
西庄小学校	児童数	67	67	62	58	51	54	53	45	34	27
	学級数	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6

令和5年度学年別児童数（令和5年5月1日時点）

校名	区分	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
東部小学校	児童数	45	58	60	49	51	59	322
	学級数	2	2	2	2	2	2	12
金山小学校	児童数	11	19	24	24	24	21	123
	学級数	1	1	1	1	1	1	6
西庄小学校	児童数	2	1	2	9	9	4	27
	学級数	1	1	1	1	1	1	6
合計	児童数	58	78	86	82	84	84	472
	学級数	4	4	4	4	4	4	24

令和11年度の児童数と学級数の3校合計予測値

	区分	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
合計	児童数	64	77	64	78	83	79	445
	学級数	2	3	2	3	3	3	16

※年齢別住民基本台帳上の人数（R5.4.1時点）から、令和11年の再編対象校区における、附属小学校の令和5年度進学率より算出した人数を差し引いた予測値。

## (2) 中学校

### 10年間の生徒数・学級数の推移（毎年度5月1日時点）

校名	区分	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
東部中学校	生徒数	257	265	276	286	270	245	246	256	253	231
	学級数	9	9	9	9	9	9	9	9	9	8

### 令和5年度学年別生徒数（令和5年5月1日時点）

校名	区分	1年生	2年生	3年生	合計
東部中学校	生徒数	63	78	90	231
	学級数	2	3	3	8

### 再編による生徒数・学級数（令和5年5月1日時点）

校名	区分	1年生	2年生	3年生	合計
東部中学校	生徒数	86(23)	96(18)	105(15)	287(56)
	学級数	3	3	3	9

※()内は、福江地区から坂出中学校に通う生徒と、西庄地区から白峰中学校に通う生徒の人数。

### 令和11年度の生徒数と学級数の予測値

校名	区分	1年生	2年生	3年生	合計
東部中学校	生徒数	73	92	92	257
	学級数	3	3	3	9

※年齢別住民基本台帳上の人数(R5.4.1時点)から、令和11年の再編対象校区における、附属中学校の令和5年度進学率より算出した人数を差し引いた予測値。

## 2. 再編整備対象校の敷地面積等の比較

学校名	敷地面積	容積率	建蔽率
東部小学校	17,149 m <sup>2</sup>	200% (34,298 m <sup>2</sup> )	60% (10,289 m <sup>2</sup> )
金山小学校	11,763 m <sup>2</sup>	200% (23,526 m <sup>2</sup> )	70% (8,234 m <sup>2</sup> )
西庄小学校	12,347 m <sup>2</sup>	200% (24,694 m <sup>2</sup> )	70% (8,642 m <sup>2</sup> )
東部中学校	18,188 m <sup>2</sup>	200% (36,376 m <sup>2</sup> )	60% (10,912 m <sup>2</sup> )

※東部中学校は、外周道路の拡幅が必要となるため、セットバック後は表示面積より狭くなります。

## 3. 校舎の基本情報(令和2年度「坂出市学校施設長寿命化計画」より)

※築年数欄は令和2年時点の年数となります。

建物基本情報												
学校調査番号	施設名	建物名	棟番号	固定資産台帳番号	用途区分		構造	階数	延床面積(m <sup>2</sup> )	建築年度		築年数
					学校種別	建物用途				西暦	和暦	
145	東部小学校	管理棟及び教室棟	002-1、2		小学校	校舎	RC	3	1,607	1957	S32	63
145	東部小学校	教室棟	008-1、2、3		小学校	校舎	RC	4	2,578	1979	S54	41
145	東部小学校	屋内運動場	012		小学校	体育館	RC	1	923	1991	H3	29
147	金山小学校	教室棟	002-1		小学校	校舎	RC	1	261	1968	S43	52
147	金山小学校	教室棟	002-3		小学校	校舎	RC	2	534	1982	S57	38
147	金山小学校	管理棟及び教室棟	003-1		小学校	校舎	RC	3	894	1979	S54	41
147	金山小学校	屋内運動場	008		小学校	体育館	RC	1	639	1986	S61	34
147	金山小学校	教室棟	009		小学校	校舎	RC	2	647	1987	S62	33
157	西庄小学校	管理棟及び教室棟	002-1、2		小学校	校舎	RC	3	1,753	1980	S55	40
157	西庄小学校	屋内運動場	005		小学校	体育館	RC	1	578	1978	S53	42
162	東部中学校	屋内運動場	006-1、2		中学校	体育館	S	2	754	1965	S40	55
162	東部中学校	管理棟及び教室棟	007		中学校	校舎	RC	3	2,268	1976	S51	44
162	東部中学校	教室棟	008-1		中学校	校舎	RC	3	1,163	1977	S52	43
162	東部中学校	教室棟	008-2		中学校	校舎	RC	3	628	1977	S52	43

## 4. 開校までのスケジュール概要(案)

年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	
工程および 予定期間	事業者選定 建設基本計画 ▲公募 ▲業者決定	事業者選定 ▲公募 ▲業者決定	設計、建設期間				開校

## 5. 再編新校の学校施設のコンセプト(案)

### 「未来思考」で新しい時代の学び舎づくり ～ Schools for the Future ～

- ・ あらゆる空間（廊下も、階段、校庭…）が学びの場、表現の場、心を育む場
- ・ 横断的な学びや多目的な活動等、多様な学びが展開できる教室（柔軟性）
- ・ 時代の変化に対応できる、だれにもやさしい環境（可変性）

#### <学び>…個別最適な学びと協働的な学びのための、柔軟で創造的な学習空間

- ・ 1人1台端末環境等に対応し、多様な学習を展開できる教室環境の整備
- ・ 協働的学習、個別学習や少人数学習など柔軟に対応できる教室と多目的スペース
- ・ 自然とのつながりを感じ、観察力や環境への理解を深めるアウトドア学習スペース
- ・ アイディアを形にし、協力してプロジェクトを進めるクリエイティブスペース
- ・ インクルーシブ教育システムの構築と合理的配慮の提供
- ・ 多様な教育的ニーズのある児童生徒への学習支援、教育相談等の環境整備

#### <生活>…新しい生活様式を踏まえ、健やかで温かみのある生活空間

- ・ ロッカースペース等の配置の工夫等による教室空間の有効活用
- ・ 居場所となる温かみのあるリビング空間（小教室・コーナー）
- ・ 全室内空間の空調設備、トイレの洋式化（個室）・乾式化、手洗いの非接触化
- ・ 教職員がコミュニケーションやリフレッシュできるラウンジの整備

#### <共創>…多様な交流(多様な学年交流)、地域と連携・協働する共創空間の創出

- ・ 児童生徒が所属感や自己有用感を育む異学年交流のための「共創空間」
- ・ 地域と連携・協働していく活動・交流拠点としての「共創空間」

#### <安全・安心>…子どもたちの生命を守り抜く、安全・安心な教育環境を実現

- ・ ユニバーサルデザイン（すべての人々にとって安全で快適な環境）による環境整備
- ・ 災害に対する安全性の確保と良好な避難生活を送ることができる学校施設の整備

#### <環境>…脱炭素社会の実現に貢献する、持続可能な教育環境を実現

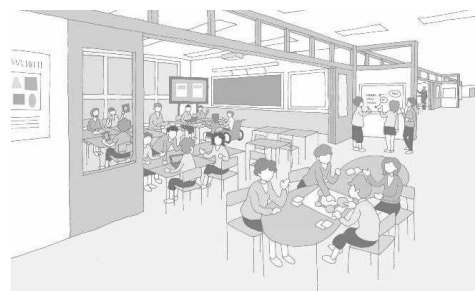
- ・ ZEBの推進（省エネルギー化、太陽光発電等）
- ・ 温かみがあり、快適で健やかな環境を生み出す木材利用の推進
- ・ 耐久性が高く、保守や清掃が容易な施設と効率的な維持管理システムの導入

#### <小中一貫教育>…小中一貫教育を効果的に実施できる施設環境

- ・ 9年間の系統性・連続性のある教育課程のよさを最大限に発揮する教室環境と配置
- ・ 小中学校の教員の協働と連携のための執務室と研修施設の整備

#### <さらに>

坂出市のシンボル（美しい風景）となり、明日も通いたくなる魅力ある学校



<参考>新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方について(最終報告)、令和4年3月  
学校施設の在り方に関する調査研究協力者会議

## 6. 小学校区毎の年齢別人口(0歳～15歳)

住民基本台帳人口 (R5.4.1時点)

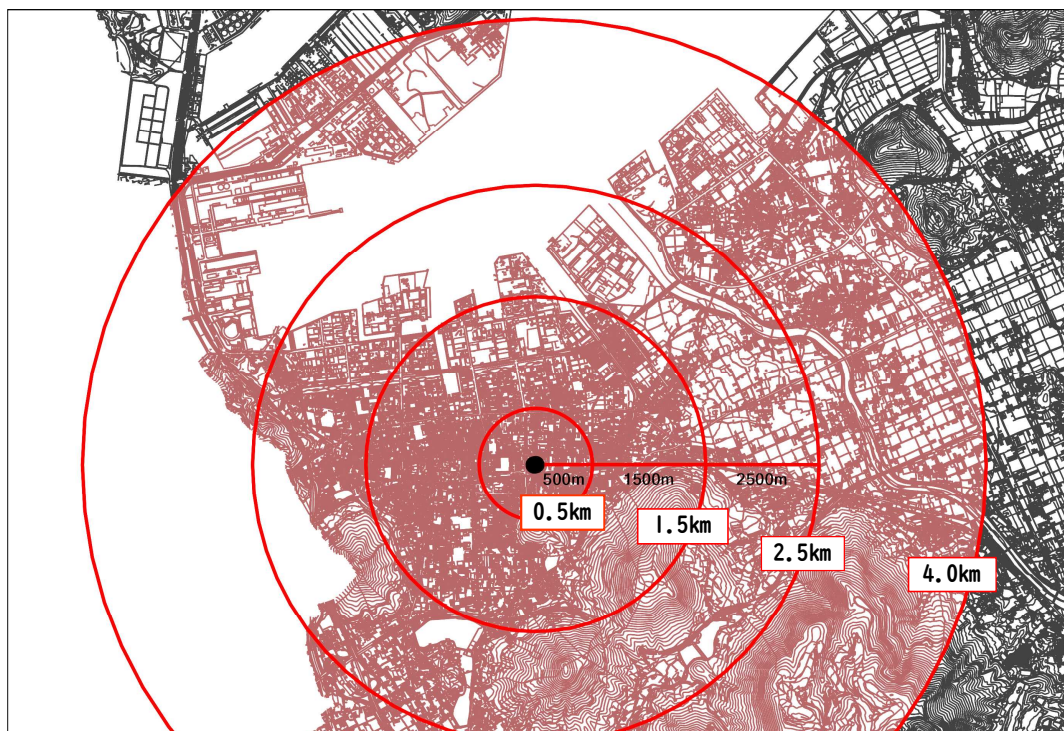
校区	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳
坂出	55	77	66	79	78	86	114	94	120	89	110	112	123	106	117	99
東部	36	51	39	55	56	52	48	65	59	59	49	58	53	75	81	69
金山	28	32	27	29	30	32	32	36	39	40	37	38	43	35	38	54
西庄	8	6	7	4	8	6	3	1	5	8	11	3	10	11	12	16
林田	43	38	34	45	42	48	53	60	56	71	46	65	66	41	62	58
加茂	18	18	21	23	18	29	29	34	30	29	29	38	33	38	28	34
府中	7	16	12	18	16	15	26	18	30	20	26	21	32	25	30	29
川津	42	49	51	46	48	43	52	39	42	65	53	46	50	47	56	54
松山	6	13	14	20	18	13	31	22	23	23	20	27	30	36	37	27
岩黒	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	243	300	271	319	314	324	388	370	404	404	381	408	440	414	461	440

※令和5年度は6歳～11歳 2,355人、令和11年度は0歳～5歳 1,771人 (令和5年度より△584人)

※年齢別人口の最多は、75歳 1,188人、2番目は、74歳 1,111人

※昨年生まれた0歳は、243人

## 7. 通学距離に関する位置情報



8. 坂出市立小学校区図

